

# Corporate Profile



## 明治ホールディングス株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目4番16号  
<https://www.meiji.com>  
<https://www.meiji.com/global>



## 株式会社 明治

〒104-8306 東京都中央区京橋二丁目2番1号  
<https://www.meiji.co.jp>



## Meiji Seika ファルマ株式会社

〒104-8002 東京都中央区京橋二丁目4番16号  
<https://www.meiji-seika-pharma.co.jp>



## KMバイオロジクス株式会社

〒860-8568 熊本県熊本市北区大窪一丁目6番1号  
<https://www.kmbiologics.com>





# 人・社会・地球の すべてが健康である より良い未来へ。

100年以上にわたって人々に愛され、育まれ、続いてきた私たち明治グループ。  
培ってきた食と医薬の力を、人・社会・地球の持続可能な未来のために。  
私たちは今、「健康」というフィールドで新たな挑戦を開始しています。  
食品と医薬品を併せ持つ企業グループとして、  
グループスローガン「健康にアイデアを」のもと、  
「meijiらしい健康価値」の提供に取り組んでいきます。



健康にアイデアを  
**meiji**

## グループ理念

私たちの使命は、「おいしさ・楽しさ」の世界を拡げ、  
「健康・安心」への期待に応えてゆくこと。  
私たちの願いは、「お客さまの気持ち」に寄り添い、  
日々の「生活充実」に貢献すること。  
私たち明治グループは、「食と健康」のプロフェッショナルとして、  
常に一歩先を行く価値を創り続けます。





なぜ健康に挑むのか？

REASON 01

「栄養報国」の考えのもと、  
100年にわたって人や社会の  
健康を支えてきたから。

創業以来、栄養を通じて社会に貢献するという「栄養報国」の精神のもと、人々の生活と社会をより健やかにする事業を100年にわたって展開してきました。今後も「meijiらしい健康価値」を創造し、成長を持続させていきます。



REASON 02

食品と医薬品の提供を通じて、  
健やかな生活を  
支える企業グループだから。

乳製品、菓子、栄養食品、医薬品など幅広い分野の製品を展開してきたノウハウを活かして、赤ちゃんからお年寄りまであらゆる人々の健やかな生活を支える健康価値を創出しています。



グループ体制

「明治ホールディングス株式会社」は2009年の明治製菓・明治乳業の経営統合によって設立された純粋持株会社です。食品事業を行う「株式会社 明治」、医薬品事業を行う「Meiji Seika ファルマ株式会社」「KMバイオロジクス株式会社」によって構成されています。



REASON 03

培ってきたノウハウを活かして、  
今と未来に貢献していきたいから。

「食と健康」のプロフェッショナルとして培ってきたノウハウをグループで共有し合い、イノベーションで新たな可能性を模索しています。今と未来の健康のために、これからも食と医薬の専門性を追求していきます。



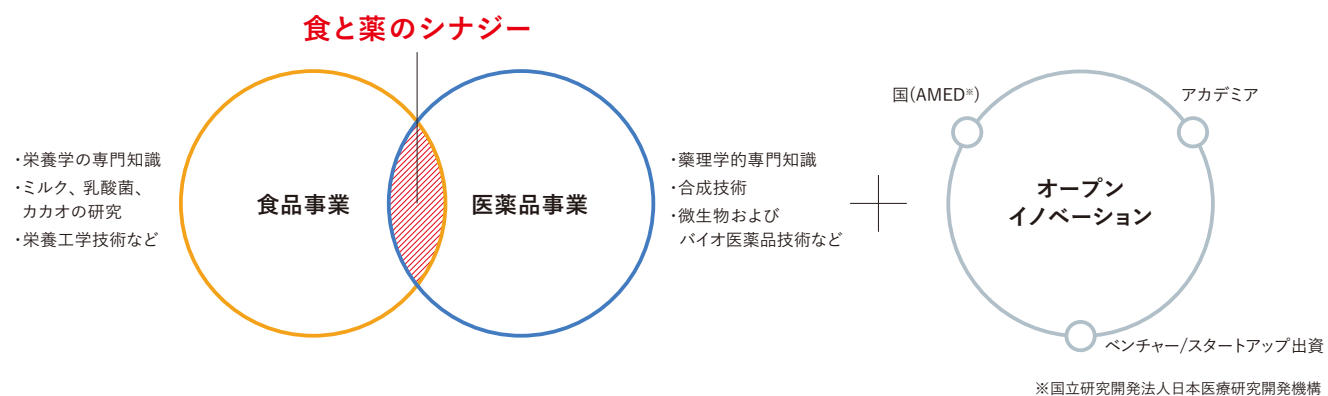




どのように健康に挑むのか？

食・薬のシナジーとオープンイノベーションで「新たな健康価値」を創造していきます。

明治グループは、「健康」「栄養」をキーワードに、食品・医薬品それぞれの技術や強みを活かした研究に取り組んでおり、今後は両事業の知見を融合させた新たな健康価値の創出にも挑戦していきます。また、これまで蓄積してきたノウハウに外部の豊富なリソースを掛け合わせたオープンイノベーションによって、「健康価値領域」でのイノベーションを起こしていきます。



## 明治グループ2026ビジョン

明治グループがさらなる成長を果たすための指針として「明治グループ2026ビジョン」を掲げています。経営計画を着実に遂行してビジョンを実現し、中長期的な企業価値の向上を図ります。

### 2026

## 明治グループ2026ビジョン

### 目指す企業グループ像

明治グループ100年で培った強みに、新たな技術や知見を取り入れて、「食と健康」で一歩先を行く価値を創造し、日本、世界で成長し続ける

#### 重点方針

- 1 コア事業での圧倒的優位性の獲得
- 2 海外市場での成長基盤の確立
- 3 健康価値領域での新たな挑戦
- 4 社会課題への貢献

#### 数値目標

営業利益成長率	海外売上高比率	ROE
1桁台半ば以上 (年平均)	20%を目指す	10%以上を維持

### 2024 第3ステージ

## 2026中期経営計画

#### コンセプト

ステークホルダーの期待に応えるべく、これまでの「市場・事業・行動」の変革

- 成長市場は海外
- サステナビリティと事業の融合
- 人財と組織の変革

#### 経営目標

### 明治ROESG®経営の進化

サステナビリティが事業・財務価値に繋がる価値創造を実現

明治ROESG®=ROE×ESG

### 企業価値向上

中長期の企業価値向上を測る指標

時価総額/ブランド価値/社員エンゲージメント/イノベーション

※「ROESG」は一橋大学教授・伊藤邦雄氏が開発した経営指標で、同氏の商標です。

### 2020 第2ステージ

明治ROESG®経営の実践/利益成長とサステナビリティ活動の同時実現

### 2018 第1ステージ

「継続的戦略課題への取り組み」と「成長に向けた新たな挑戦」

詳しくはこちら





どんな事業で挑むのか?

## FOOD SEGMENT

食品セグメント

### 株式会社 明治

「食と健康」のプロフェッショナルとして、あらゆる世代のお客さまの「健康な食生活」に貢献しています。

明治は創業以来、栄養を通じて社会に貢献したいという思いのもと、「おいしさ・楽しさ」の世界を拡げ、「健康・安心」への期待に応えることに努めてきました。これからも栄養に対して真摯に向き合い、赤ちゃんからお年寄りまで、世界の人々が笑顔で健やかな毎日を過ごせる未来づくりに貢献していきます。

#### meijiらしい 新たな価値創造

「安全・安心」「おいしさ・楽しさ」「健康・栄養」をベースに、食品を通してお客さまの健康な食生活に貢献するため、一歩先を行く新たな価値創造に挑戦し続けています。



#### 品質へのこだわり

新商品の開発、原料の調達、工場の衛生・品質管理、商品の配送やお客さまとのコミュニケーションまで、全ての部門で品質にこだわり、お客さまの期待にお応えします。



#### お客さまとの コミュニケーション

お客様相談センターや赤ちゃん相談室では、お客さまからのさまざまなお問い合わせや育児のご相談にも対応。また、お子さまからシニア世代に向けた食育セミナーや、工場見学を通じたお客さまとのコミュニケーションも行っています。



## PHARMACEUTICALS SEGMENT

医薬品セグメント

### Meiji Seika ファルマ株式会社 KMバイオロジクス株式会社

予防から治療まで、人々の健康を支える医薬品をグローバルに提供していきます。

感染症治療薬のリーディングカンパニーとして、ワクチンによる予防から、抗菌薬による治療までラインアップを充実。新薬開発だけでなく、高品質なジェネリック医薬品を国内外に提供し、アンメットメディカルニーズや幅広い疾患領域における薬剤費の適正化、医薬品へのアクセス向上に貢献します。自然環境に配慮した動物薬を提供することで社会課題の解決に貢献します。

#### 研究開発

新たな知見と技術を取り入れ、新薬、ヒト用ワクチンを軸とした企業成長を目指すとともに、ジェネリック医薬品・動物薬の研究にも取り組んでいます。効率的な研究開発体制を整え、一日でも早く新薬をお届けできるように努めています。



#### 高品質な生産

原薬・原材料調達から製造・包装・出荷に至るまで、GMP<sup>®</sup>に基づいた厳格な品質管理体制の下で生産。サプライチェーン全体を一元管理し、安定的に供給できる体制を整えています。

※医薬品の製造管理および品質管理の基準



#### 信頼性保証

原材料調達を含めた製造・品質管理や副作用などの情報収集と適正使用情報の提供に関わる信頼性保証活動を進め、安心して使用できる製品をお届けしています。





## 食品セグメント事業領域

Food Segment

### ヨーグルト・牛乳

強みである乳酸菌や乳の独自製法を活かした商品開発で、健やかな毎日の食生活に貢献しています。



### チョコレート・グミ

カカオが持つ素材の素晴らしさを活かした技術を中心に、アイデア・マーケティング力を駆使した商品をラインアップしています。



### ニュートリション

乳幼児、高齢者、運動される方など、幅広い世代の人々の健康・栄養を支える商品を提供しています。



### フローズン・チーズ・調理食品・業務用食品

常温・チルド・フローズンの3温度帯の商品をラインアップしており、乳素材・カカオ素材は、外食産業などでも展開しています。



海外

## 医薬品セグメント事業領域

Pharmaceuticals Segment

### 抗菌薬(感染症領域)

各系統の製品をそろえ、全身性抗菌薬でのリーディングカンパニーのポジションを確立しています。



### 中枢神経系領域

うつ病・統合失調症の豊富な治療薬をラインアップし、適切な情報提供に努めています。



### ジェネリック医薬品

感染症・中枢神経系領域を中心にジェネリック医薬品を提供しています。



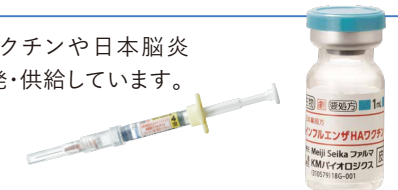
### 動物薬

抗菌剤や消毒剤で動物薬業界をリードし、グローバルに事業拡大を進めています。



### ワクチン(感染症領域)

インフルエンザワクチンや日本脳炎ワクチンなどを開発・供給しています。



### 免疫炎症領域

感染症領域に親和性の高い血液がん領域にも注力しています。



### 血漿分画製剤

人の血液から有効な成分を精製し、先天性疾患や重篤な疾病の治療に貢献しています。



### CMO(医薬品受託製造) / CDMO(医薬品受託開発製造)

アジアの現地子会社を拠点に、世界的に拡大する医薬品受託製造の需要に応えていきます。



### TOPICS



明治だからこそできる、新しいアクションで社会を変えたいという想いのもと、サステナブルな社会の実現のため「meiji New Action」と題したチャレンジを行っています。



#### ひらけ、カカオ。

カカオに関わるすべての人々の幸せを願って、「サステナブルカカオ」に挑戦し続けます。



詳しくはこちら



#### ヨーグルト新時代

目に見えない外界の脅威から、一人一人の毎日を守るために。ヨーグルトの可能性を追求し続けます。



詳しくはこちら

### TOPICS

#### ペニシリン原薬の国産化

細菌感染症の治療や手術時の感染予防に使われ、医療現場には欠かせない薬剤が抗菌薬です。しかし近年、その抗菌薬が原料の調達不安から欠品に至るといったケースが発生しており、医療関係者の間で危機感が高まっています。ペニシリン系抗菌薬で多くのシェアをもつMeiji Seika ファルマは、この供給不安を解消すべく、厚生労働省の「医薬品安定供給支援事業」に応募。採択を受け、岐阜工場約30年ぶりにペニシリン原薬の製造に着手しています。



どんな未来に挑むのか？

# SUSTAINABILITY

サステナビリティ

世界の人々が笑顔で健康な毎日を過ごせる  
未来社会をデザインする。

「明治グループサステナビリティ2026ビジョン」では、「こころとからだの健康に貢献」「環境との調和」「豊かな社会づくり」の3つのテーマと、共通テーマである「持続可能な調達活動」を掲げ、それぞれマテリアリティおよびKPI（重要業績評価指標）を設定して取り組みを進めています。明治グループは、食と健康のプロフェッショナルとして事業を通じた社会課題の解決に貢献し、人々が健康で安心して暮らせる「持続可能な社会の実現」を目指します。



のりしろ

## ♡こころとからだの健康に貢献

### 新型コロナウイルス感染症に対する取り組み

長年のワクチン開発を通じて培ってきた知見を活かし、国立の研究所\*と協業して2020年5月から新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する不活化ワクチン（KD-414）を開発しています。また、次世代のmRNAワクチン（レプリコンワクチン）である「コストイベ筋注用」の提供に向けた取り組みも進めており、国産ワクチンを一日でも早く国内に供給できるよう開発を加速させていきます。

\*国立感染症研究所、東京大学医科学研究所および医薬基盤・健康・栄養研究所



## ♡こころとからだの健康に貢献



詳しくはこちら

### 食品の栄養価値を評価する「Meiji NPS（明治栄養プロファイリングシステム）」

栄養プロファイリングシステムは、食品に含まれる栄養素の量を科学的にスコア化し、食品の栄養価値を評価する手法です。Meiji NPSでは、世代・地域ごとに異なるそれぞれの健康課題に対応した栄養価値の評価を目指しています。Meiji NPSを活用し、より栄養価値の高い商品の開発や改良につなげるとともに、お客さまへの情報提供に向けた取り組みを推進していきます。



## 🌿環境との調和

### プラスチック資源循環に対する取り組み

石油由来原料のプラスチックの新規使用量について、2030年度までに2017年度比で半減、2050年度までにゼロとすることを旨とする目標を策定しました。商品に使用するペットボトル容器の軽量化などのリデュースや、商品の保管や輸送に使用するプラスチック製器具のリユース・リサイクル、さらに商品の包装袋や付属ストローに有機資源由来のバイオマスプラスチックや再生プラスチックの使用拡大を進めていきます。





# HUMAN RESOURCES

## 人財マネジメント

価値創造の源泉である「人財」に積極的に投資し、経営戦略に即した人財戦略を推進します。

明治グループが持続的な成長を遂げていくためには、社員の多様性を尊重し、一人一人の能力を最大限に発揮させることが重要です。「meijiらしい健康価値」をグローバルに創造・展開できる人財づくりを戦略的に推進しています。



詳しくはこちら

## ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン

「多様性を創る」「多様性を伸ばす」「多様性を活かす」の3つのアプローチの相互補完により、多様な人財がイキイキとやりがいを持って働ける環境を実現し、イノベーションや新たな価値の創出につなげていきます。

2050年  
明治グループの  
目指す姿



※役員・管理職・総合職において ※(株)明治・Meiji Seika ファルマ(株)・KMバイオロジクス(株)単体



## 人財開発

明治グループが持続的な成長を果たすために、「成長と挑戦を続け、世界の食と健康をリードするプロフェッショナルな人財」の育成に向けて、積極的に投資しています。一人一人の持つ知識・スキル・能力を強化し、その力を職務で最大限発揮できるよう取り組んでいます。



## 健康経営

グループスローガン「健康にアイデアを」を体現する企業として、社員が健やかで活力ある状態を保つことが重要であると考えています。社員の心身の健康を経営的な視点から捉え、その維持増進に戦略的に投資することで、生産性の向上を図っています。



## 社員エンゲージメント

「2026中期経営計画」では、中長期の企業価値向上を測る指標のひとつに「社員エンゲージメント」を掲げています。経営層からのビジョンの発信強化や職場での対話機会の創出などにより、会社と社員が一体となって明治グループの成長に向かう風土づくりを推進しています。



## 豊かな社会づくり

### ガーナ共和国における人権課題 児童労働撤廃への取り組み

カカオ豆の主要調達先であるガーナ共和国では児童労働が社会課題となっています。明治グループではガーナ共和国から調達するカカオ豆に関して、2021年度から児童労働監視改善システム(CLMRS※)を段階的に導入しています。今後も児童労働の撤廃に向け、導入農家の拡大と是正への取り組みを継続していきます。

※ CLMRS:Child Labor Monitoring and Remediation Systems



## 持続可能な調達活動

### 明治独自のカカオ農家支援活動 「Meiji Cocoa Support」

Meiji Cocoa Support(メイジ・カカオ・サポート)は、2006年に始めた明治独自のカカオ農家支援活動で、現在、アフリカ・中南米・アジアの9カ国で展開しています。カカオ産地に直接足を運び、現地の農家のニーズに適した支援を行ったり、さまざまなパートナーと協働しながら児童労働や森林減少など生産地域や農家が抱える社会課題の解決に取り組んでいます。こうした活動を積み重ねることで、持続可能なカカオ生産の実現に貢献していきます。



詳しくはこちら

## 持続可能な調達活動

### 持続可能な酪農経営を支援する 「Meiji Dairy Advisory」

酪農現場の人材マネジメントに焦点を当て「持続可能な酪農経営」を支援しています。明治グループの専門チームが「農場のあるべき姿(理念・目標)」を経営者と一緒に考え、「目標達成には何が必要か」「どう達成するか」などを農場スタッフで議論し、行動します。持続可能な酪農経営に向けて、今を見つめ直し、必要な改善を行うことを習慣化するという「カイゼン文化」が自然に定着し、自走できる仕組みを目指します。酪農に関わる全ての人の成長をサポートします。



詳しくはこちら

のりしろ



# HISTORY

人々の健康を支えてきた100年の歴史

100年

のりしろ

## 食品

## 医薬品

1916

明治製菓の前身  
『東京菓子株式会社』設立

1917

明治乳業の前身  
『極東煉乳株式会社』設立

1921

練乳「明治メリーミルク」発売

1923

育児用粉乳  
「パトローゲン」誕生

1928

「明治牛乳」発売

1950

「明治ハネー  
ヨーグルト」発売

1951

「ソフトカード明治  
コナミルク」発売

1961

「マーブルチョコレート」  
発売

1962

「アーモンド  
チョコレート」発売

1969

チョコレート  
「アポロ」発売

1975

チョコスナック  
「きのこの山」発売

1979

チョコスナック  
「たけのこの里」発売

1980

スポーツ用プロテイン  
「ザバス」  
シリーズ発売

1988

「果汁ガム」発売

1992

「明治北海道  
十勝チーズ」発売

1994

アイスクリーム  
「明治エッセル  
スーパーカップ超バニラ」発売

1946

医薬品事業開始

1946

ペニシリンの  
製造開始

1950

抗生物質  
「ストレプトマイシン明治」  
発売

1958

海外に通用する国産初の  
抗生物質「カナマイシン明治」発売

1972

「インフルエンザ  
HAワクチン」発売

1988

遺伝子組換え  
B型肝炎ワクチン  
「ビームゲン」発売

1990

日本初のMRSA感染症治療薬  
抗生物質「ハベカシン」発売

1996

新食感チョコレート  
「ガルボ」発売

1998

「チョコレート効果」  
発売

2002

「アミノコラーゲン」  
発売

1995

スポーツ栄養飲料「ヴァーム」発売  
流動食「メイバランス」発売

2000

「明治プロビオ  
ヨーグルトLG21」発売

2002

「明治おいしい牛乳」  
発売

2007

世界初  
キューブタイプの粉ミルク  
「明治ほほえみ  
らくらくキューブ」発売

2009

「明治ヨーグルトR-1」発売

統合 ○ 2009 明治製菓・明治乳業が経営統合 純粋持株会社『明治ホールディングス株式会社』設立

再編

2011

食品事業会社  
『株式会社 明治』発足

2015

プロテイン飲料  
「ザバスミルク」発売

2017

「明治スプレッタブル」発売

2019

乳児用液体ミルク  
「明治ほほえみ  
らくらくミルク」発売

2022

「明治ミラフル」発売  
「明治フェムニケアフードα-LunA」発売

1994

抗生物質  
「メイアクト」発売

1999

抗うつ薬  
「デプロメル」発売

2008

ジェネリック医薬品  
高血圧症治療薬  
「アムロジピン明治」発売

2009

抗うつ薬  
「リフレックス」発売

2011

医薬品事業会社  
『Meiji Seika ファルマ株式会社』  
発足

2015

ジェネリック医薬品  
抗生物質  
「タゾビメ明治」発売

2016

アレルギー性疾患治療剤  
「ピラノア」発売  
統合失調症治療薬  
「シクレスト」発売

2018

『KMバイオロジクス株式会社』  
グループ会社化

2021

抗悪性腫瘍剤  
「ハイヤスタ錠」発売

2024

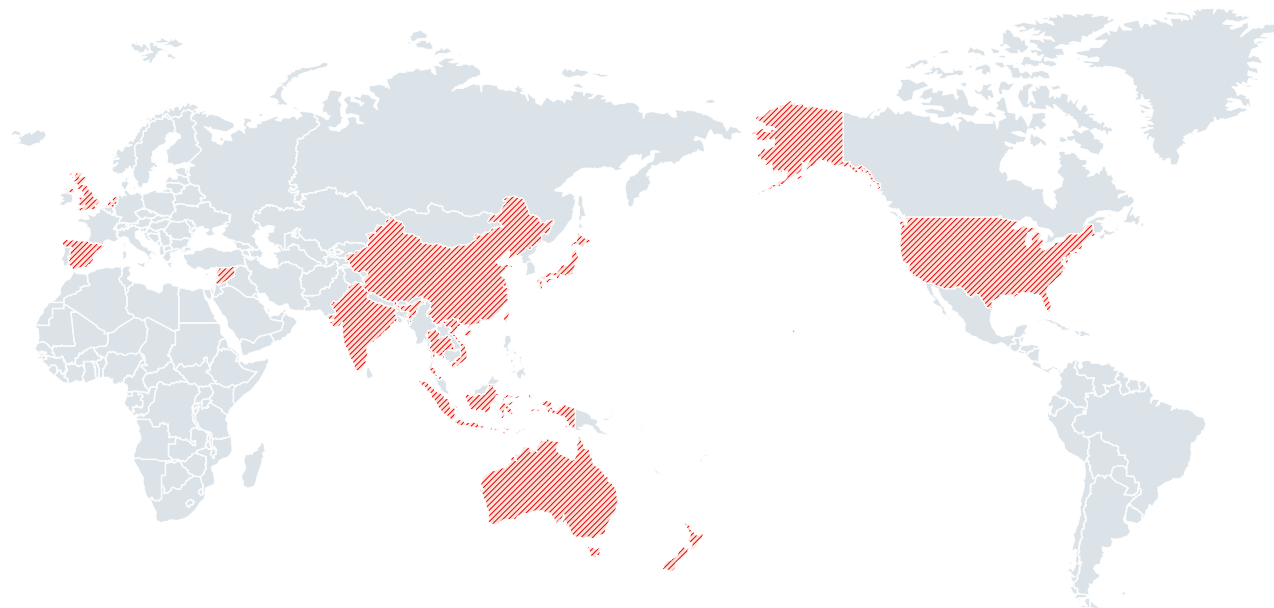
5種混合ワクチン  
「クイントバック」  
発売

meiji GROUP CORPORATE PROFILE



# OUTLINE

世界で事業を展開する明治グループ



のりしろ

## 明治ホールディングス株式会社

研究所 ..... 1

## Food Segment

### 食品セグメント

## 株式会社 明治

研究所 ..... 2  
工場 ..... 25  
支社 ..... 5  
国内グループ会社 ..... 17  
海外グループ会社 ..... 18  
海外事業所 ..... 2

## Pharmaceuticals Segment

### 医薬品セグメント

## Meiji Seika ファルマ株式会社

研究所 ..... 1  
工場 ..... 1  
支店 ..... 8  
国内グループ会社 ..... 5  
海外グループ会社 ..... 16  
海外事務所 ..... 1

## KMバイオロジクス株式会社

研究所 ..... 1  
事業所 ..... 5  
事務所 ..... 1  
国内グループ会社 ..... 1



(2024年3月期)



## グループ会社概要

### ■ 明治ホールディングス株式会社

【設立】2009年4月1日

【代表取締役社長】川村 和夫

【連結社員数】17,270人(2024年3月31日現在)

【事業内容】食品、薬品等の製造、販売等を行う子会社等の経営管理およびそれに付帯または関連する事業

【所在地】東京都中央区京橋二丁目4番16号

### ■ 株式会社 明治

【設立】1917年12月21日

【代表取締役社長】松田 克也

【社員数】10,396人(2024年3月31日現在)

【事業内容】牛乳・乳製品、菓子、食品の製造販売等

【所在地】東京都中央区京橋二丁目2番1号

### ■ Meiji Seika ファルマ株式会社

【設立】1916年10月9日

【代表取締役社長】小林 大吉郎

【社員数】5,575人(2024年3月31日現在)

【事業内容】医療用医薬品の製造販売等

【所在地】東京都中央区京橋二丁目4番16号

### ■ KMバイオロジクス株式会社

【設立】2018年3月7日

【代表取締役社長】永里 敏秋

【社員数】1,178人(2024年3月31日現在)

【事業内容】ヒト用ワクチン、動物用ワクチン、血漿分画製剤の研究・開発・製造・供給、新生児マススクリーニング

【所在地】熊本県熊本市北区大窪一丁目6番1号

ネクストストーリーズ

# nextstories

人と世界の健康価値を考え、  
探求する明治グループのストーリー

健康に寄与する食品開発をはじめ、感染症や難病・希少疾病に対応する医薬品の開発、サステナブルな原料調達など、人と世界の健康価値を探求するさまざまな取り組みをご紹介します。



詳しくはこちら

